



飯館村社会福祉協議会の齊藤修一会長(深谷)の発声に合わせて、ペットボトルのお茶で「乾杯!」。



県立医大保健科学部の学生が村での学びを報告。



スタッフが舞い踊る「マツケンサンバ」を会場も応援。



トルコギキョウは村からの贈り物。



久しぶりの再会に、笑顔がほころびます。

### また来年！を合言葉に

敬老会では、杉岡村長が「ご家族のため、地域のため、そしてふるさとの担い手としてこの飯館村を築き上げてこられた皆様に心より敬意と感謝を申し上げます」とあいさつ。飯館ライオンズクラブからは祝い酒が贈られました。また、感染症対策のため映像での出演となりましたが、希望の里学園の児童生徒は歌声を、こども園の園児は敬老者へのメッセージを会場に届けてくれました。

敬老者代表の佐藤昇さんは、開催への感謝を述べ「力を合わせて前進していこうではありませんか」と出席者に呼び掛けました。また、散会した後、参加者の1人、池田キクノさん(蕨平)は「皆にいっぱい会えてよかったなあ。来年も再来年も来るよ」と充実した笑顔を見せていました。



会場に集い対面で行う敬老会は3年ぶりです。



菅野皆子さん(関根・松塚)に敬老祝い金を授与。



敬老者を代表し謝辞を述べる佐藤昇さん(草野)。

令和5年度飯館村敬老会の招待状は75歳以上の敬老者1,003人(男性384人、女性619人)にお送りしました。当日は約200人の方に出席いただき、再会を喜び合いお祝いをすることができました。

また、欠席の皆様には名簿や記念品を郵送しお祝いを伝えました。

## 令和5年度 飯館村敬老会

3年ぶりの通常開催!

9月10日、いいたて希望の里学園の第二体育館において、令和5年度飯館村敬老会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことから、今年度は3年ぶりに、対面での開催が実現しました。開催にあたっては、飯館村社会福祉協議会、飯館村婦人会、飯館村老人クラブ連合会、民生児童委員連絡協議会など多くのご協力をいただき、心を込めて敬老者の皆様をお祝いしました。



初秋の野山を彩るハギの花(伊丹沢)

### 目次 CONTENTS

- 02 話題「飯館村敬老会」
- 04 特集「きらきらシルバー」
- 10 報告「令和4年度決算報告」
- 16 報告「9月議会定例会」
- 18 空から百景「センター地区」
- 20 学びの広場「全国学力・学習状況調査」ほか
- 22 ほけんとふくし「転倒に気をつけよう」ほか
- 26 いいたて便り
- 28 話題のパレット
- 30 村からお知らせ
- 32 いいたてイノサル通信
- 33 歴史の散歩道／ふれ愛館だより
- 34 いいたてDIARY／村民広報委員コラム
- 35 愛楽故郷味／ひとのうごき
- 36 ほっとNEWS／お知らせ

### 📷 今月の表紙

社殿を移築した比曾の羽山神社で「比曾の三匹獅子」が奉納されました。この日は「飯館YOITOKO発見!ツアー」の一行が見学に訪れていて、高橋仁久(ひろひさ)さんのお孫さん8人による「子ども獅子」も披露されました。最年少は3歳の昊明(とあ)君(左の写真)。息の合った舞に、観客からは惜しめない拍手が送られました。



村はイベントや取り組みを取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613までお知らせください。